

平成30年度第2回契約監視委員会が、平成30年9月20日(木)、労働者健康安全機構会議室において開催されましたので、その議事概要についてお知らせいたします。

平成30年度 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第2回契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成30年9月20日(木) 9:00~10:18 開催場所: 独立行政法人 労働者健康安全機構会議室	
委員	委員 竹内啓博(公認会計士) 委員 田極春美(三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 委員 山本 勲(慶應義塾大学商学部教授) 委員 東ヶ崎将(JILPT監事)(議事進行) 委員 小林伸行(JILPT監事(非常勤))	
審議対象期間	1. 平成30年6月8日~平成30年9月20日に契約締結された案件 2. 平成30年9月~平成31年3月に契約締結(予定)の案件	
1. 一般競争入札	12 件	
2. 競争性のない随意契約	0 件	
3. 一者応札・一者応募	4 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	☐記のとおり	下記のとおり☐
意見・質問		
回答		
機構側から、審議案件について契約概要を説明し、全体をご審議いただいた。		
1. 審議方法等について		
【審議方法等について】		
・契約監視委員会の審議については、「一者応札案件」と「随意契約案件」にフォーカスして重点的に行うことが必要だ。 また、入札により業者選定はしたが、契約締結前に相手側が契約を辞退した場合は、その経緯等を含めて記録(調達した記録)に残すことが必要だ。応札を辞退した業者の責任問題はどうか。	・ご指摘事項を踏まえて、次回委員会の開催から、説明を見直したい。 また、落札業者が契約締結前に契約を辞退した場合は、その経緯等を含めて記録(調達した記録)に残すことを含めて検討する。	
2. 一般競争入札案件 (平成30年6月8日~9月20日契約締結)	・新規案件8件については、特段の意見は無し。(一者応札・一者応募案件4件を除く)	
3. 随意契約案件 (平成30年6月8日~9月20日契約締結)	・当該案件は無し。	

意見・質問	回答
4. 一者応札・一者応募案件 (平成30年6月8日～9月20日契約締結)	
【案件1】	
<p><①資料No. 2-3「WEBモニターアンケート調査『若者のキャリア形成と職場状況に関する調査』及びヒアリング調査の実施に係るデータ作成等業務」の委託と、②資料No. 2-10「子どものいる世帯の生活状況および保護者の就業に関する調査(第5回子育て世帯全国調査)」の実施に係るデータ作成等業務委託</p>	
<p>・①②について、業者の辞退理由の一つに「他の入札案件に注力したい」とあるが、機構側が調査計画を立てれば、別調査との時期の重複を避けられるのではないかと。 また、②の応札要件で「100万人以上のモニターを単一で有していること」とあるものは、応札業者を少なくする可能性があることから、慎重に見直した方が良いのではないかと。</p>	<p>・「100万人以上のモニター」については、その必要性を精査し、同様案件の調達が発生した際は、応札要件について、見直して参りたい。</p>
【案件2】	
<p><資料No. 2-6「第67回(平成30年度)東京労働大学講座専門講座」の会場借上(貸会議室の調達)></p>	
<p>・会場借上の所在地要件を「市ヶ谷駅から徒歩圏内」として、いることが業者の応札を妨げているのではないかと、改善策の検討が必要だ。(応札辞退理由は「会議室を確保できない」と複数あった)</p>	<p>・同様の案件の調達が発生した際は、対象となる所在地の拡大と入札参加要件の見直し等を検討して参りたい。</p>
5. 契約事前点検(平成30年9月～平成31年3月予定)	<p>・新規案件2件については、特段の意見は無し。</p>